

濃厚接触者の定義変更で Q&A 感染研

国立感染症研究所は 27 日、新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領の濃厚接触者の定義を変更したことに伴い、ホームページで Q&A を公開した。

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9582-2019-ncov-02-qa.html> で見ることができる。

世界保健機関(WHO)の定義変更を受け、国内の疫学調査の結果や海外からの知見を含めて変更したと説明した。同感染症を疑う症状として列挙した症状のうち、中心となるのは従来通り発熱、せき・呼吸困難などの急性の呼吸器症状とし、これらの症状を中心に、発症した 2 日前から隔離開始までの間を感染可能期間と判断してほしいとした。

感染しやすい状況は「徐々に分かってきた」としたが、「感染しないことを保証する条件についてはよく分かっていない」とした。ただ、国内での複数の事例調査によると、無症状期の患者から感染したと考えられた患者は多くはないとし、「無症状期は主要な感染時期ではないと考えている」と見解を示した。